

# 輝水だより（第59号）

[お問い合わせ先] 島根県環境生活部環境政策課

湖沼環境係(電話:0852-22-5562)

平成14年11月の宍道湖・中海の水質状況について、島根県が実施した調査結果の速報値をお知らせします。

## 1. 調査地点

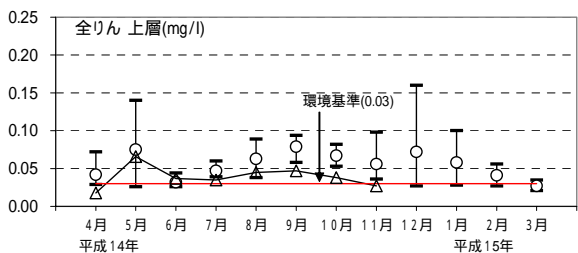
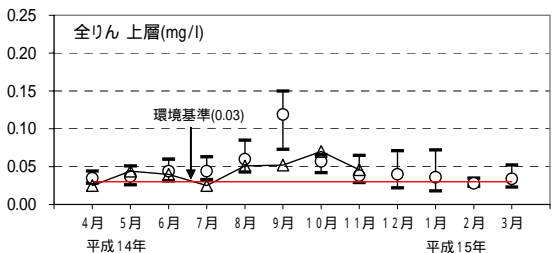
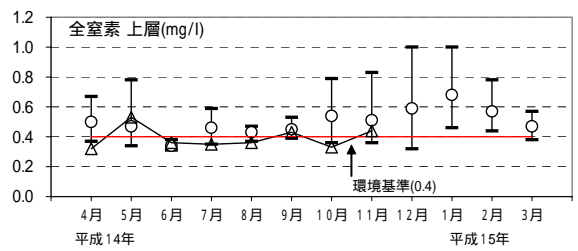
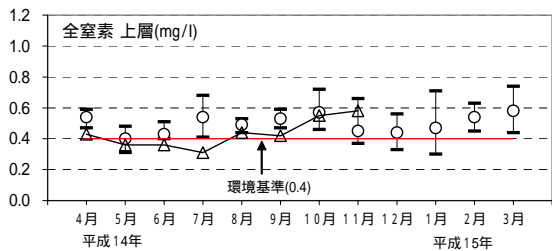
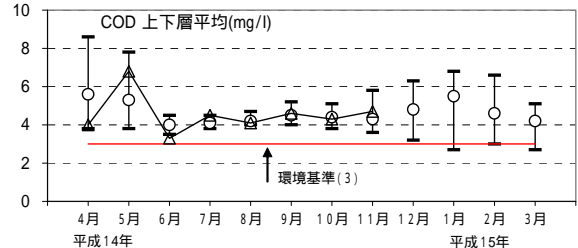
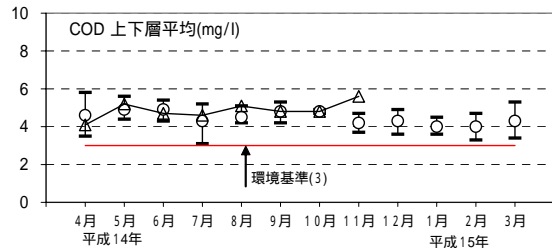
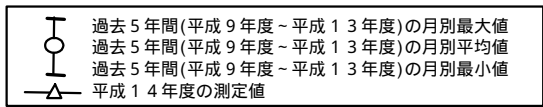


## 2. 調査結果

- (1) 宍道湖湖心では、過去5年間(平成9年度～13年度)の同月と比べると、CODは最も高く、全窒素及び全りんは平均値より高い濃度でした。
- (2) 宍道湖東部から大橋川付近で11月29日に「メゾディニウム ルブラン」という動物プランクトンによる赤潮を確認しました。
- (3) 中海湖心では、過去5年間の同月と比べると、CODは平均値より高く、全窒素及び全りんは平均値より低い濃度でした。

項目	単位	環境基準 (湖沼A 類型)	宍道湖 (湖心)			中海 (湖心)			[参考]*平成13年度平均	
			9月	10月	11月	9月	10月	11月	宍道湖 (湖心)	中海 (湖心)
水温(上層)		-	27.5	21.9	10.0	28.3	22.5	11.5	-	-
pH(上層)	-	6.5～8.5	7.9	8.1	8.3	8.4	8.4	8.5	-	-
COD(全層平均)	mg/l	3以下	4.8	4.8	5.6	4.6	4.3	4.7	4.2	4.8
SS(上層)	mg/l	5以下	3	2	7	4	2	3	6	7
DO(上層)	mg/l	7.5以上	7.7	9.9	10.7	8.9	8.6	9.8	10	9.7
DO(下層)	mg/l	7.5以上	2.5	4.7	10.6	0.7	1.9	4.5	9.1	5.0
全窒素(上層)	mg/l	0.4以下	0.42	0.55	0.58	0.43	0.33	0.44	0.51	0.47
全りん(上層)	mg/l	0.03以下	0.052	0.070	0.046	0.047	0.038	0.027	0.041	0.046
Cl(上層)	mg/l	-	3700	4000	4400	12000	11000	11000	1300	7100
Cl(下層)	mg/l	-	6600	4300	4400	16000	16000	14000	1500	12000
クロロフィルa(上層)	μg/l	-	11	16	19	4.0	7.1	12	19	22

\*平成13年度公共用水域水質測定結果による。



矢道湖湖心における各水質の月変動

中海湖湖心における各水質の月変動

[水質の用語]

- pH 水の酸性、アルカリ性を示します。pHが7のときは中性、これより数値が高い場合は、アルカリ性、低い場合は酸性です。海水は8.2、河川水は7前後です。また、植物プランクトンが大量に発生すると上昇します。
- COD 湖水中の有機物による汚れを示す指標です。数値が大きいほど有機物による汚れが大きいことを示します。
- SS 水中に漂っているゴミやプランクトンの量を示します。
- DO 水に溶けている酸素の量を示します、水に溶け込むことのできる量は温度によって異なり、温度が低いほどよく溶けます。
- 全窒素 水中の窒素の量を示します。全りんとともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- 全りん 水中のりんの量を示します。全窒素とともにプランクトンの発生要因で、富栄養化の指標となります。
- クロロフィル a 植物プランクトンに含まれる葉緑素(クロロフィル a)の量を示します。この量が多いほど、植物プランクトンが多いことを示します。
- Cl 海水の割合を示す指標です。数値が大きいほど海水が多く混合しています。海水の塩素イオン濃度(Cl)は18800mg/lです。